

【ねがいましては】

平成10年10月26日

第109号

共和珠算学習塾

「ただひたすら」

やっと終わったね！というのが、ちょっと前の中学の中間テスト。みんな何を考えながらテストに挑んでいるのだろう。おそらく学年順位のことか、前回のテストの点がちらちらしたり、相変わらず何へにも考えずにボーっと過ごしていたり、誰かには負けたくないとはりきっていたり、それぞれの心模様があったはず、で、親心としてみれば、とにかく前回より順位を上げて、恥ずかしい点だけは取らないで、もうあきらめた・・と、またお母さんの心も様々な心模様（結構親の気持ちは利己的なのです）。

目標は何であれ、とにかく取り組んでみよう！それでいいではないか。

ちょっと気が緩むと他人の顔、友達、先生とストレスの元凶が目に浮かぶ、するとイライラしてきてやる気無し、というのが結構ワンパターンで、生活している人は多いのではないかと思います。目の前のプリントと自分の二者だけの世界に没頭できればいいにこしたことはない。毎年夏恒例のキャンプなどがそうです。4泊5日世の中何が起きているのかさっぱりわからない。別に知らなくても4泊5日生活できてしまう。しかも楽しく・・。

あるいは世界各国、日々起こりつつある事件、そして各国々の人々の生活を数多く知り、50数億分の1の自分だけの人生がその中にある。つまり自分50億以上の人々の人生を考えながら、自分の置かれた場所をじっくりと見つめて歩いてみる。広い視野に立つことなので、さして回りの人がどうのこうのとあまり気にならなくてすむかもしれない。そうすれば、やはり目の前のペーパーと自分の2者のみに集中できたりして・・。

とかく「あまえ」が出てしまいがちな私達の生活の中で、この中学時代の中間テストであり、期末テストは、自分を自分らしく作り上げる唯一の場なのではと思うのです。

私のところでは皆それぞれ自分の道を歩いて行こうとしています。どうしても楽を選んでしまいがちな気持ちに、ピリッとコショーをかけるのも、私の仕事だと思っております。

自分が見つけた自分なりの道で、皆それぞれのことをしている情景は、私には小気味のよい時です。友達や、親や、順位や、点数を気にすることなく自分の道を計画を立てて歩いて行ける『人』『人』らしいなと思うのです。そんな歩き方をしようとしている『人』を見たら、じっと見守っていてあげたいのです。

私は質問箱にすぎないと思うのです。皆さん、お疲れ様でした。…さて、何人の人が　あーよくやった　結果はさておき『満足、満足』と思ってくれましたか。さあここをやりなさい！と引かれたレールの上だけしか歩こうとしない『人』はいませんかな？

11月の予定

12日(木)：珠算・暗算・コンピューター暗算検定試験申し込み締め切り

28日(土)：珠算4級以下・暗算1級以下・コンピューター暗算検定試験

共和珠算学習塾

*当日都合の悪い人：21日（木）検定可能

『そろもん』がやってくる・・10月26日（月） 新そろばん・暗算能力開発システムの『そろもん』が当教室にやってきます。思わずのめりこんでしまう盛りだくさんな内容です。また、新型パソコンもやってきます。よろしくかわいがってあげてくださいね。